令和3年度山口県高等学校バスケットボール新人大会
兼　山口県体育大会

決勝　　徳山商工高校　63　(12 － 16 / 12 － 13 / 19 － 10 / 20 － 10 / －)　49　慶進高校

主審　枝　折　康　孝　　○　　●

副審　上　部　孝　典

No. K3　　日時：2021年3月14日（日）13:20　　会場：下松スポーツ公園

徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
1	竹内優月	0	0	0	0	0
2	田中沙来	2	0	1	0	1
3	山田理紗	4	0	2	0	2
4	＊福田優	7	1	2	0	0
6	＊弘中結羽	19	0	9	1	4
7	村田彩華	－	－	－	－	－
8	＊三浦琉優	7	0	3	1	0
9	木戸葵	－	－	－	－	－
10	乗富由衣	－	－	－	－	－
12	沖谷祐希奈	2	0	1	0	4
14	京條麻央	0	0	0	0	2
15	＊藤本桃加（C）	20	0	9	2	1
17	＊徳原光咲	2	0	1	0	1
コーチ	中村浩正					
	合計	63	1	28	4	15

慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	＊弘重愛里菜（C）	9	0	2	5	1
5	大石紘世	－	－	－	－	－
6	＊藤田陽茉里	5	1	1	0	2
7	山本葉月	0	0	0	0	0
8	＊松本海宙	15	0	7	1	3
9	引野奈緒	0	0	0	0	0
10	大脇結	－	－	－	－	－
11	＊大久保鈴菜	9	3	0	0	1
12	＊増山智	11	0	4	3	3
コーチ	村谷勉					
	合計	49	4	14	9	10

＊…スターター　(C)…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル

戦　評

女子決勝。慶進はハーフコートマンツー、徳山商工はオールコートマンツーマンでスタート。立ち上がり、徳山商工＃15のハイポストからのショット、＃4の3Pで徳山商工が先制した。慶進はゲームの入りでゴールに嫌われるも、＃4のスティールからの得点で勢いに乗り、＃8のポストプレー、アウトサイドからのドライブにも上手く合わせ、いい形で得点を重ねる。徳山商工12－16慶進。

2Q、徳山商工は息の合ったハーフコートバスケットで、ノーマークを創り出し、いい形でシュートに行くも、いまひとつ決定力を欠き、なかなか引き離すことができない。慶進は＃4・＃6の鋭いドライブから＃8のインサイドの合わせや、＃11の3Pで得点するも続かず、両チームとも流れが掴みきれないまま、徳山商工24－29慶進で前半終了。

3Q、徳山商工はファーストプレーで＃15のハイローでファウルをもらい、フリースローで得点する。慶進は運びにミスが出て徳山商工に逆転を許し、8分33秒で早めのタイムアウト。その後、徳山商工は更にディフェンスを強め、2－2－1ゾーンプレスでターンオーバーを誘い、一気に突き放しにかかるが仕留めることができない。両チーム一進一退の攻防が続く。徳山商工43－39慶進。

最終Q、徳山商工はオールコートでプレスを仕掛け、慶進を運びで苦しめる。慶進は徳山商工の堅い守りに攻め手を欠き、苦しいシュートを強いられ、じわじわと点差が開く。そのまま点差は縮まらず、徳山商工63－49慶進で徳山商工が勝利した。

1月から延期となった大会でコンディションを整えることが大変な中で、3日間で5試合を戦い抜き、決勝でも激しい攻防を繰り広げた両チームの健闘を称えたい。

記載者　河野夏美　（所属）山口県高体連バスケットボール専門部

Copyright(c) 2015 Yuzo Kosaka All Rights Reserved　Vol.008a